

排せつについて考えてみよう その② 排せつ用具の選び方

「しもの世話だけは受けたくない」という言葉をよく耳にするように、誰もが排せつにこだわる気持ちを持っています。

自然な排せつとは

◆プライバシーを大切に

本来、他人の目にさらすものではない排せつの介助は、本人のプライバシーや心理的負担が軽くなるような配慮が必要です。本人の自立が少しでも保たれるようであれば、生活にも張りが出てきますし、介護する人にとっても負担が軽減されることにもなります。

恥ずかしい…
臭いが気になる…
頼もうか?どうしようか?

便が出る開放感よりも周囲への気兼ねが先立つと便秘ぎみになります。
また、排せつの回数を減らすためにできるだけ飲まない、食べないということが続けると、現在の状態を悪化させることにつながります。

◆排便は座って

人の体は寝たままの姿勢では便が出にくく、トイレに座って前屈みになった姿勢では便が出やすくなる仕組みになっています。

前かがみの姿勢は
腹圧をかけやすく、
重力の方向に便が出る
力を助けます。

豆知識

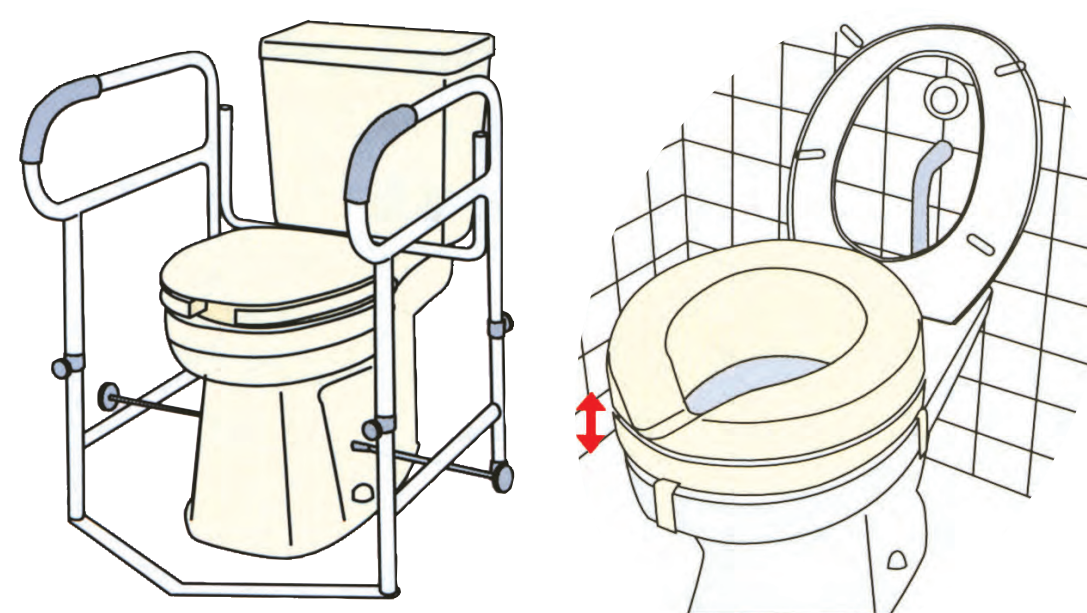
前屈になりにくい人はテーブルを
前に置くと姿勢が安定します。

排せつ用具の選び方の一例

◆体の動かせる範囲から考える

移動が
できる

*トイレ
*トイレ用手すり
*補高便座



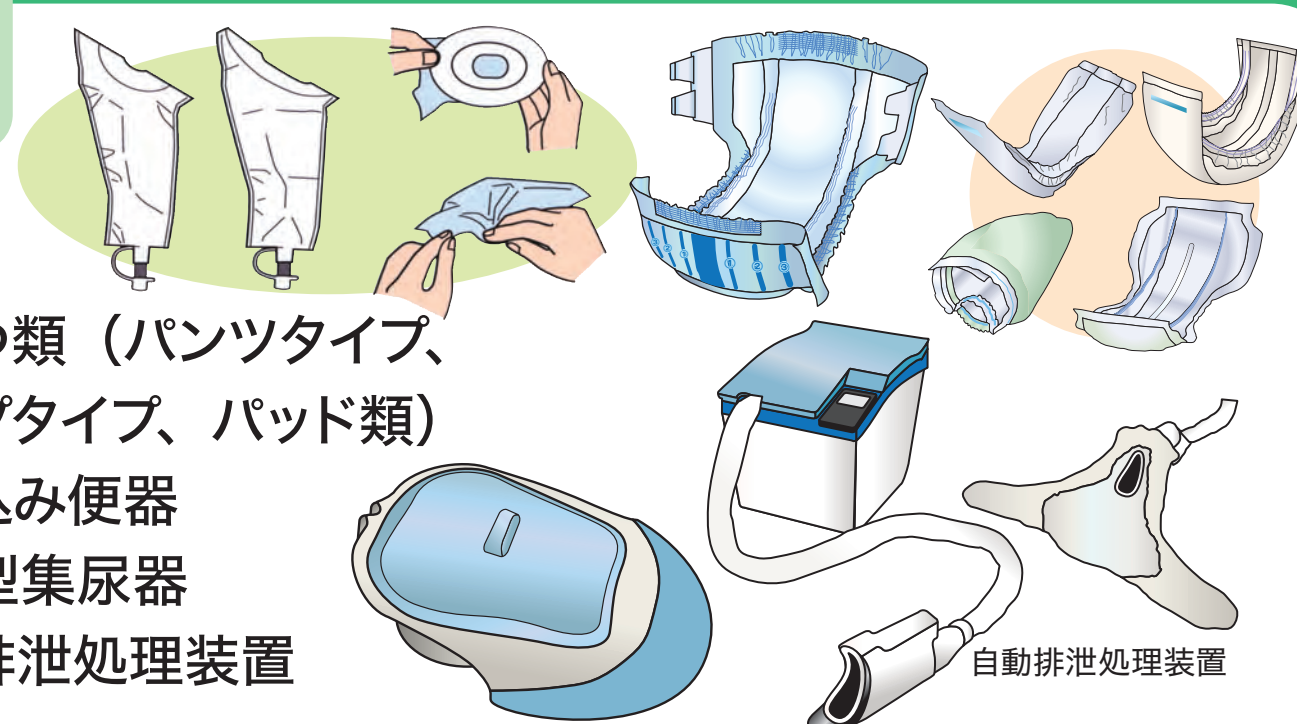
座ることが
できる

*ポータブルトイレ
*差し込み便器
*尿器
*トイレキャリー



寝たきり

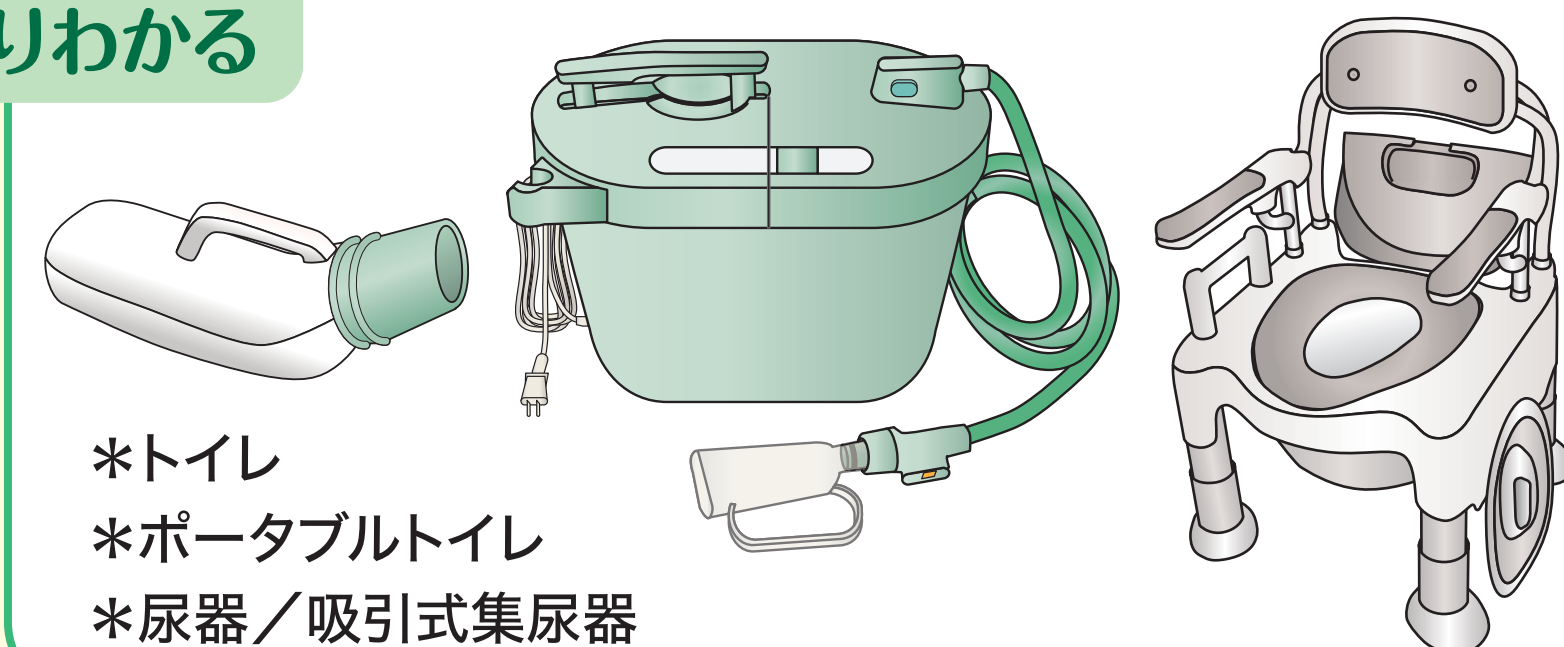
*おむつ類 (パンツタイプ、
テープタイプ、パッド類)
*差し込み便器
*装着型集尿器
*自動排泄処理装置



◆尿意の有無から考える

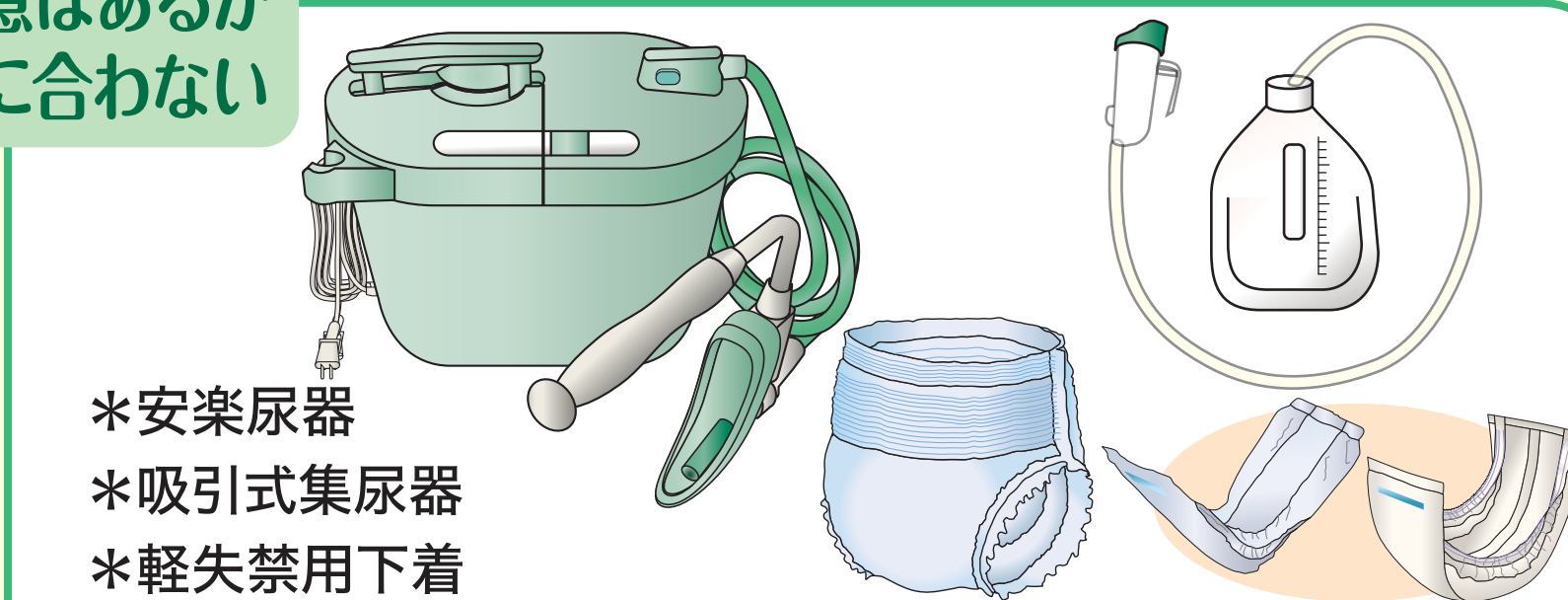
尿意がはっ
きりわかる

*トイレ
*ポータブルトイレ
*尿器/吸引式集尿器



尿意はあるが
間に合わない

*安楽尿器
*吸引式集尿器
*軽失禁用下着
*おむつ類 (軽失禁パッド、尿取りパッド、紙パンツ)



尿意が
わからない

*パンツ固定型集尿器
*陰茎固定型集尿器
*おむつ類 (パンツタイプ、テープタイプ、パッド類)

